2022 年 2 月 14 日

各　位

推進工法用合成鋼管のラインアップを拡充

「４０ｍを超える大深度で使用できる高強度推進管を開発」

記

日本ヒューム株式会社（本社：東京都港区　代表取締役　大川内 稔）は、浸水対策で多数実績のある『推進工法用合成鋼管』の機能を拡充し、大深度の地下空間に対して業界トップの外圧強度を持つ製品を開発いたしました。本製品は２０２２年２月１４日より、販売を開始いたします。

近年の地球温暖化により、線状降水帯やゲリラ豪雨が発生し、設計水量以上の降雨による内水氾濫が頻発し、多数の被害が発生しております。これらの災害に対して、国をあげて、災害に屈しない強靭な国土づくりのための防災・減災、国土強靭化計画が進められております。

都市部の地下空間では電気、ガス、上下水道、地下鉄、道路トンネルなど多くのインフラ構造物が埋設されています。このような中、都市部における下水道管路整備は既設の構造物を避ける必要があるため、地中深く（大深度）、既設の構造物や民地を避けるための急カーブ（急曲線）、かつ長距離の推進施工が求められます。

今回拡充しました『推進工法用合成鋼管』は、従来のラインアップに比べ、「軟弱地盤での大深度推進」や「シールド工事と変わらぬ急曲線推進」といった用途に用いることができ、防災・減災に寄与するものです。また、公益社団法人日本下水道協会から認定を承認いただいており、各自治体での採用が期待されます。



合成鋼管全体画像

〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11
日本ヒューム株式会社　　技術開発センター
TEL：03-3433-4114
Email：nhc@nipponhume.co.jp
https://www.nipponhume.co.jp